



学校だより

令和4年2月28日
No.12 3月号
横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>



まとめに向けて

校長 荒井 健

いよいよ3月、今年度もまとめの時期がやってきました。今年度中には、感染症も収まり、伸び伸びとした生活が取り戻せることと期待していました。しかし、「まん延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」が出ていなかった月は、10月、11月、12月の3か月のみ。感染症対策への厳しい状況は、現在も続いています。

- ★4/20～8/1 …まん延防止等重点措置
- ★8/2 ～9/30…緊急事態宣言
- ★1/21～3/6 …まん延防止等重点措置

このような厳しい状況の中でしたが、学校生活においては、感染対策をしっかり行い、日々の学習を進めてまいりました。また、行事につきましては、延期や内容変更等、工夫を重ね、安全重視のもと、できる限り実施してまいりました。

運良く10月～12月の時期に設定や延期ができた主な校外学習は、次のとおりです。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ○5年 西湖体験学習 (10/13, 14) | ○6年 日光修学旅行 (10/20, 21) |
| ○なかよし遠足 (11/10, 11, 15) | ○4年 バレエ鑑賞会 (11/26) |
| ○5年 ふれあいコンサート (12/7) | ○3年 防災センター見学 (12/16) |



今年度より本格スタートしたGIGAスクール構想。9月1日から10月1日までの分散登校期間中に、学校と家庭との通信の実現を目指し、子どもたちに毎日タブレット端末を持ち帰ってもらいました。ご家庭でのご協力、ありがとうございました。一斉登校が開始された10月以降は、校内での授業時にタブレット端末を全クラスで積極的に活用しました。現在は、1年生から6年生まで、発達段階に応じて使いこなすまでに至っています。2月に入り、本校でも学級閉鎖になるクラスが出るようになりましたが、学級閉鎖中のクラスの子どもたちとは、タブレット端末を使用して、オンラインで顔を合わせる取組も試みています。このように、GIGAスクール構想につきましては、本校の実態に即し、着実な歩みを進めています。



GIGAスクール構想という新たな価値にチャレンジしている毎日ですが、学校生活において、「集うこと」、「実体験すること」の価値は、今後も変わらず最も大切にすべきことと考えています。毎朝、元気に登校し、挨拶する子どもたち、真っ先にチューリップの鉢に水やりをする1年生、虫や生き物を探して、U字溝や木をのぞき込む子どもたち、委員会活動で校庭や体育館を整備する高学年、朝から、子どもたちの登校と共に学校全体が生き生きと動き始めます。そんな学校の変わらぬ日常を大切にしながら、本校の教育目標「健康でかがやく子」が実現されることを願ってやみません。



3月は年度のまとめの月。卒業式を迎える6年生にとっては、小学校生活6年間をまとめる、とても大切な月でもあります。子どもたち一人ひとり、自分らしいまとめができるよう、日々の教育活動を進めてまいります。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

